学校番号	1006

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	第１学年	Vivid English Communication I NEW EDITION チャンクで英単語 Standard

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を総合的に身につける授業です。聞いたり読んだりしたことをもとに、情報や自分の考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
- 英語の語彙や文法については、意味や用法の理解に加え、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識しながら、授業や復習を通じて繰り返し学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと(好きなもの嫌いなもの、学校生活など)について複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 The Symbol of a New Era	聞くこと	a: 本文に出てきた重要表現を聞き、理解することができる。 b: 新紙幣に描かれている人物についての説明を聞き、理解することができる。 c: 歴史上の偉人ついての音声表現に関心を持ち、理解しようとする。	パフォーマンステスト
		読むこと	a: 本文に出てきた重要表現を読み、理解することができる。 b: 新紙幣に描かれている人物についての説明を読み、理解することができる。 c: 英語での新聞記事の特徴に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 現在・過去・未来・助動詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 新紙幣に描かれている人物について話すことができる。 c:英語の音声表現について関心を持ち、発信しようとする。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 現在・過去・未来・助動詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。日英の語順の違いを理解できる。 b: 整理した内容を活用して、イギリス紙幣についての説明を理解し、歴史上の偉人の生涯について書くことができる。 c: 英語の文章表現について関心を持ち、発信しようとする。	定期考査 （ライティング） ワークシート
	中間考査			
	Lesson 2 I was drinking chocolate!	聞くこと	a: 本文に出てきた重要表現を聞き、理解することができる。 b: チョコレートの歴史やそれについての質疑応答を聞き、理解することができる。 c: チョコレートの歴史の音声表現に関心を持ち、理解しようとする。	パフォーマンステスト
		読むこと	a: 本文に出てきた重要表現を読み、理解することができる。 b: チョコレートの歴史やそれについての質疑応答を読み、理解することができる。 c: チョコレートについての文章に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 進行形・不定詞・動名詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 好きな食べ物飲み物について、および、チョコレートが健康によいかどうかついて話すことができる。 c: 英語の音声表現について関心を持ち、発信しようとする。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 進行形・不定詞・動名詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: チョコレートの歴史について的確に理解し、その内容を伝えることができる。 c: 英語の文章表現について関心を持ち、発信しようとする。	定期考査 （ライティング） ワークシート
	期末考査			
2	Lesson 3 Welcome to the World of Hospital Art	聞くこと	a: 本文に出てきた重要表現を聞き、理解することができる。 b: 国内外のホスピタルアートの取り組みや事例を通じて、ホスピタルアートの果たす役割について音声を聞き、理解することができる。 c: 英語での対話文の音声表現や特徴に注目し、理解しようとする。	パフォーマンステスト
		読むこと	a: 本文に出てきた重要表現を読み、理解することができる。 b: 国内外のホスピタルアートの取り組みや事例を通じて、ホスピタルアートの果たす役割についての説明を読み、理解することができる。 c: 病院を快適な場にするための取り組みについての文章に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: SVO、現在完了形、受け身についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 自分が考えた病院関係者への支援のアイデアについてペアで伝え合うことができる。 c: 英語の音声表現について関心を持ち、発信しようとする。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 進行形・不定詞・動名詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 整理した内容を活用して、入院患者の親が抱える課題を理解し、病院関係者への支援のアイデアについて自分の考えを書くことができる。 c: 英語の文章表現について関心を持ち、発信しようとする。	定期考査 （ライティング） ワークシート
	中間考査			

	Lesson 4 Esports' time has arrived	聞くこと	a: 本文に出てきた重要表現を聞き、理解することができる。 b: e スポーツの発展や優れたプレーヤーになるための必要なこと、質問者の悩みについての音声を聞き、理解することができる。 c: e スポーツについての音声表現に関心を持ち、理解しようとする。	パフォーマンステスト
		読むこと	a: 本文に出てきた重要表現を読み、理解することができる。 b: e スポーツの発展や優れたプレーヤーになるための必要なこと、質問者の悩みについての文章を読み、理解することができる。 c: e スポーツについての文章表現に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較（比較級・最上級・原級）、SVO＋to 不定詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: e スポーツを実際にプレーしたり、観戦したことがあるか、優れたプレーヤーになるために必要なことについて話すことができる。 c: 英語の音声表現について関心を持ち、発信しようとする。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 比較（比較級・最上級・原級）、SVO＋to 不定詞についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 質問者の悩みについての助言を書くことができる。 c: 英語の文章表現について関心を持ち、発信しようとする。	定期考査 （ライティング） ワークシート
	期末考査			
3	Lesson 5 Go Sustainable!	聞くこと	a: 本文に出てきた重要表現を聞き、理解することができる。 b: サステナブルな取り組みについての対話音声を聞き、理解することができる。 c: サステナブルな取り組みを説明するときに用いる音声表現に関心を持ち、理解しようとする。	パフォーマンステスト
		読むこと	a: 本文に出てきた重要表現を読み、理解することができる。 b: デジタルファッションの説明、知床のエコツーリズムについての文章を読み、理解することができる。 c: サステナブルな取り組みに関する文章表現に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり・発表）	a: 分詞（現在分詞・過去分詞）、It is (for A) to についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 知床を訪れたら何をしてみたいかを話すことができる。 c: 英語の音声表現について関心を持ち、発信しようとする。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 分詞（現在分詞・過去分詞）、It is (for A) to についての理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 整理した内容を活用して、体験型観光スポットの説明を理解し、おすすめのスポットについて書くことができる。 c: 英語の文章表現について関心を持ち、発信しようとする。	定期考査 （ライティング） ワークシート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度